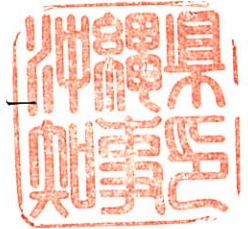


知 基 第 36 号
令和 7 年 5 月 2 日

外務省特命全権大使（沖縄担当）
宮川 学 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米海兵隊員による不同意性交等事件について（抗議）

令和 7 年 3 月、海兵隊員による不同意性交等事件が発生しました。同様な事件は令和 5 年 12 月からこれまでに 7 件も発生し、今回の事件を含め 4 件が起訴されています。このような女性の人権や尊厳を蔑ろにする重大かつ悪質な事件は、断じて許されるものではなく、極めて遺憾であり、激しい怒りを覚えるもので、事件に対し強く抗議します。

県はこれまで、米軍人等による性的暴行事件が発生する度に、米軍及び日米両政府に対し強く抗議するとともに、綱紀粛正や教育の徹底、リバティ制度における外出制限措置の更なる厳格化等について繰り返し求めてきたところです。

このような中、今回の事件は基地内で発生したものであり、基地内で働く従業員に安全上の懸念や大きな不安を抱かせるものであります。

米軍においては、これまでも隊員教育の実施やリバティ制度の見直しなどの再発防止策を実施しているとのことですが、このような事件が繰り返されていることは、米軍が実施している再発防止策の実効性に強い疑念を持つだけでなく、在沖米軍内の規律の在り方が問われる深刻な事態であり、綱紀の緩みを疑わざるを得ません。

そのため、米軍において、米軍人等に対する教育の内容をより実効性のある内容に見直すとともに、隊員教育や綱紀粛正を徹底し、実効性のある再発防止策を講ずること、基地内従業員の安全・安心を確保することは急務であります。

また、政府においては、米側に対し、再発防止を求める観点から米軍人等による事件・事故について覚知後、県に速やかに通報するとともに、日米両政府において被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施することを強く求めます。

知 基 第 36 号
令和 7 年 5 月 2 日

沖縄防衛局長
伊藤 晋哉 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米海兵隊員による不同意性交等事件について（抗議）

令和 7 年 3 月、海兵隊員による不同意性交等事件が発生しました。同様な事件は令和 5 年 12 月からこれまでに 7 件も発生し、今回の事件を含め 4 件が起訴されています。このような女性の人権や尊厳を蔑ろにする重大かつ悪質な事件は、断じて許されるものではなく、極めて遺憾であり、激しい怒りを覚えるもので、事件に対し強く抗議します。

県はこれまで、米軍人等による性的暴行事件が発生する度に、米軍及び日米両政府に対し強く抗議するとともに、綱紀粛正や教育の徹底、リバティ制度における外出制限措置の更なる厳格化等について繰り返し求めてきたところです。

このような中、今回の事件は基地内で発生したものであり、基地内で働く従業員に安全上の懸念や大きな不安を抱かせるものであります。

米軍においては、これまでも隊員教育の実施やリバティ制度の見直しなどの再発防止策を実施しているとのことですが、このような事件が繰り返されていることは、米軍が実施している再発防止策の実効性に強い疑念を持つだけでなく、在沖米軍内の規律の在り方が問われる深刻な事態であり、綱紀の緩みを疑わざるを得ません。

そのため、米軍において、米軍人等に対する教育の内容をより実効性のある内容に見直すとともに、隊員教育や綱紀粛正を徹底し、実効性のある再発防止策を講ずること、基地内従業員の安全・安心を確保することは急務であります。

また、政府においては、米側に対し、再発防止を求める観点から米軍人等による事件・事故について覚知後、県に速やかに通報するとともに、日米両政府において被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施することを強く求めます。

知 基 第 36 号
令和7年5月2日

海兵隊太平洋基地司令官
ブライアン N. ウォルフォード 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米海兵隊員による不同意性交等事件について（抗議）

令和7年3月、海兵隊員による不同意性交等事件が発生しました。同様な事件は令和5年12月からこれまでに7件も発生し、今回の事件を含め4件が起訴されています。このような女性の人権や尊厳を蔑ろにする重大かつ悪質な事件は、断じて許されるものではなく、極めて遺憾であり、激しい怒りを覚えるもので、事件に対し強く抗議します。

県はこれまで、米軍人等による性的暴行事件が発生する度に、米軍及び日米両政府に対し強く抗議するとともに、綱紀粛正や教育の徹底、リバティ制度における外出制限措置の更なる厳格化等について繰り返し求めてきたところです。

このような中、今回の事件は基地内で発生したものであり、基地内で働く従業員に安全上の懸念や大きな不安を抱かせるものであります。

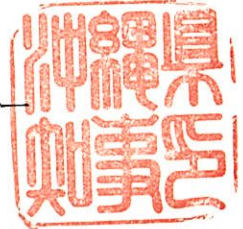
米軍においては、これまでも隊員教育の実施やリバティ制度の見直しなどの再発防止策を実施しているとのことですが、このような事件が繰り返されていることは、米軍が実施している再発防止策の実効性に強い疑念を持つだけでなく、在沖米軍内の規律の在り方が問われる深刻な事態であり、綱紀の緩みを疑わざるを得ません。

そのため、米軍において、米軍人等に対する教育の内容をより実効性のある内容に見直すとともに、隊員教育や綱紀粛正を徹底し、実効性のある再発防止策を講ずること、基地内における安全・安心を確保すること、被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施することを強く求めます。

知 基 第 36 号
令和 7 年 5 月 2 日

在沖米国総領事
アンドリュー・オウ 殿

沖縄県知事 玉城 デニー



在沖米海兵隊員による不同意性交等事件について（抗議）

令和 7 年 3 月、海兵隊員による不同意性交等事件が発生しました。同様な事件は令和 5 年 12 月からこれまでに 7 件も発生し、今回の事件を含め 4 件が起訴されています。このような女性の人権や尊厳を蔑ろにする重大かつ悪質な事件は、断じて許されるものではなく、極めて遺憾であり、激しい怒りを覚えるもので、事件に対し強く抗議します。

県はこれまで、米軍人等による性的暴行事件が発生する度に、米軍及び日米両政府に対し強く抗議するとともに、綱紀粛正や教育の徹底、リバティ制度における外出制限措置の更なる厳格化等について繰り返し求めてきたところです。

このような中、今回の事件は基地内で発生したものであり、基地内で働く従業員に安全上の懸念や大きな不安を抱かせるものであります。

米軍においては、これまでも隊員教育の実施やリバティ制度の見直しなどの再発防止策を実施しているとのことですが、このような事件が繰り返されていることは、米軍が実施している再発防止策の実効性に強い疑念を持つだけでなく、在沖米軍内の規律の在り方が問われる深刻な事態であり、綱紀の緩みを疑わざるを得ません。

そのため、米軍において、米軍人等に対する教育の内容をより実効性のある内容に見直すとともに、隊員教育や綱紀粛正を徹底し、実効性のある再発防止策を講ずること、基地内における安全・安心を確保すること、被害者に対する適切な補償を遅滞なく実施することを強く求めます。